



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和7年1月10日（金） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
男女共同参画・ 女性の活躍推進課	男女共同参画係	柴田 小山	内線 3518 直通 058-272-8236 FAX 058-278-2611

アンコンシャス・バイアスに関する特別講演 及び動画コンテスト表彰式を開催します！（参加者募集）

県では、男女共同参画社会の実現に向け、依然存在するジェンダーギャップ（男女の違いによる格差や不平等）の解消を目指しています。そのためには、背景にあると考えられているアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）に気づくことが必要です。

このたび、日本テレビ「世界一受けたい授業」における東大生100人へのアンケートで東大人気講義No.1にも選ばれたジェンダー論の講師、東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻教授の瀬地山角氏による特別講演を行いますので、お知らせします。

併せて、性別で違和感のあった体験エピソードをもとにした動画コンテスト受賞作品の表彰も行います。

記

- 1 日 時** 令和7年2月17日（月）13:30～15:00
- 2 場 所** 岐阜県庁 20階会議室（2001～2003会議室）
（岐阜市藪田南2丁目1番1号）
- 3 内 容** 13:30～14:00 動画コンテスト受賞作品鑑賞及び表彰・写真撮影等
14:00～15:00 特別講演
講 師：瀬地山 角 氏
（東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻教授）
テーマ：笑って考える「無意識の偏見アンコンシャス・バイアス」
- 4 定 員** 80名（申込みの先着順）
※オンライン配信同時開催
- 5 申込方法** 別添チラシ裏面の申込方法を参照
- 6 取材について**
取材を希望される場合は、上記担当へ2月14日（金）17時までにご連絡ください。

【参考】

◆アンコンシャス・バイアスとは

「アンコンシャス・バイアス (unconscious bias)」という言葉は、日本語で「無意識の偏ったモノの見方」のことで、固定的な性別役割分担意識とともに、ジェンダーギャップの解消が進まない要因の一つと考えられています。

アンコンシャス・バイアスは誰もが持っていて、そのこと自体が問題というわけではありません。過去の経験や見聞きしたことに影響を受けて、自然に培われていくため、アンコンシャス・バイアスそのものに良し悪しはありません。

◆性別で違和感のあった体験エピソード募集

岐阜県では、男女がともにあらゆる分野で、性別にかかわらず、自分らしい主体的な生き方をするための多様な選択や、最大限の能力発揮ができる男女共同参画社会の実現を目指します。

そこで、「男だから泣くな!」「家事や育児は女性の仕事」など、みなさんの性別で感じる”違和感”を共有し考えるため、令和6年5月から7月に、県民の皆様から職場部門・家庭部門・地域部門のエピソードを募集した結果、221点ご応募いただきました。ご応募いただいたエピソードのうち各部門20点を、県HPにて紹介しております。

岐阜県庁ホームページ>子ども・女性・医療・福祉>結婚・出産・子育て・女性

>男女共同参画>男女共同参画施策>アンコンシャス・バイアス気づき発信プロジェクト

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/388154.html>

◆性別による“無意識の思い込み” 動画コンテスト作品募集

上記で募集したエピソードを広く共有し、アンコンシャス・バイアスについて考えるため、エピソード内容をもとにして制作した動画を募集しました。

【応募期間】 令和6年10月1日（火）から12月31日（火）まで